

## 兵庫県医師会医療支援チーム（第9陣）「宮城県災害支援現地報告」

常任理事 松本 卓

4月8日は道路状況悪く、14:30過ぎの到着となり引き継ぎも行えず、ばたばたと午後の診療となる。大きな余震後のためか患者数は多く、石巻中学の拠点診療以外にも住吉小・住吉中、山下小、公民館などを手分けして巡回診療。眼科や整形外科、小児科の需要も多く、それぞれの専門医師が担当した。(医師は内科・眼科・小児科・整形外科の4名構成)谷澤副会長が残っておられ現地事情をお教えいただき非常に助かった。

4月9日朝は高速道路が使えぬ影響を考慮し早朝6:00前後の出発としたが、幸いにも一部は復旧しており早めの到着となった。前日より日赤のミーティングは夕方のみとなり(谷澤先生が出席)、朝はエリア4のミーティングを石巻中学で行い、新潟チーム、岐阜大チーム、日本看護協会チーム等も参加された。生憎の雨模様であったが、この時点でエリア4の中の避難所は実質的に9か所に縮小されているとの報告。

また、この日は患者数も非常に多く100名を超える。巡回診療も定期以外にも依頼があり、グループホーム等へも対応。眼科・整形外科・小児科もフル回転で対応、兵庫県看護協会、薬剤師会の協力、さらには小児科の井口先生の職員2名の御協力もいただき、なんとか乗り切ったが、終了は19:30過ぎとなった。重症の救急搬送も多く、急性心筋梗塞疑いの方、心不全の方、骨折の方、肺切除後の高熱で肺炎疑いの方などを日赤へ救急搬送。石巻中学では咳を中心とした呼吸器感染の訴えが中心で下痢等の患者さんは比較的少数であったが、他の巡回診療避難所は下痢・嘔吐患者も多い様であった。

眼科医会からご提供いただいた使い捨てコンタクトにも多くの需要があり、大変感謝されていたことを付記しておかねばならない。(渡辺先生に感謝)

4月10日は晴天となり9日夕方からの水道復旧もあり、現地もおちつきを取り戻した。この日は物資の配給があるようで、グラウンドには被災された方の長蛇の列、このためもあり石巻中の診療所は患者数も減りゆったりした状態。13:00過ぎには引き継ぎもすませ日和山公園に立ち寄った後帰路についた。